

羽津青少協だより

第53号

羽津地区青少年育成協議会
平成31年3月1日発行

主な
行事

●野外キャンプ ●羽津地区球技大会 ●電車旅行 ●研修事業

一年を振り返って



青少年育成協議会 会長
杉野 弘之

皆さん、こんにちは。

平素より羽津地区青少年育成協議会の活動にご理解とご協力をいただき心より御礼申し上げます。

今年度は、私の会長就任二年目ということもあり、少し不安を覚えながらスタートいたしました。しかし、野外キャンプ、球技大会、そしてふれあい電車旅行といった行事を大きな事故なく無事に開催させていただくことができた喜びを感じています。これもひとえに、各町育成会会の皆様を初め、地域の方々の力強く暖かいサポートのおかげでございます。心より感謝申し上げます。

こういった活動を通して、子供たちが日常とは少し違った環境の中で協力し合い、そして友達と楽しい時間を過ごしながらも周りの人に気を配っている姿が印象的でした。このように、日頃あまり経験できない社会活動の機会を提供させていただくことができたのではと感じています。同時に、運営側の私たちも、彼らのひたむきな眼差しや試行錯誤しながら一つのことに取り組む姿を見て、大きな刺激と感動をいただきました。

また、私たちの行事に参加してくれる子供たちには、できるだけいろいろな体験をして、感性を広げてもらいたいと思い、野外キャンプではカヤック体験、ふれあい電車旅行ではパエリアのクッキング体験と、今年度は新たな試みも織り込みました。来年度も、羽津地区から世界へ羽ばたく子供たちを育てていくことを自覚しながら、各行事を企画してまいります。

今年度は己亥の年。整理と改革が進む年ともいわれます。これにあやかりながらいろいろな変革を進め、新たな青少協を目指していきたいと思っております。地域の皆様におかれましては、今後ともどうか変わらぬご支援とご指導をよろしくお願いいたします。一年間誠にありがとうございました。

野外キャンプ

楽しかった野外キャンプ

羽津北小六年 谷 侑華

私は、6月16、17日に少年自然の家にて泊2日で野外キャンプに行きました。

キャンプ初日にカヤックをしました。カヤックは、2人並んでオールをこぎます。友達と息を合わせてこぐのが難しかったけど、やっていくと、だんだんコツをつかんでできました。次は、飯ごう炊さんでの、夕食作りです。ご飯は上手に炊けておいしかったけど、カレーのルーがべしべしやになっちゃいました。1日目の最後は、キャンプファイヤーです。歌を歌ったり、ダンスをおどったり、ゲームをしました。ゲームは班で協力してやり、楽し



野外キャンプ

大宮第三 近藤 智美

梅雨時期の晴天に恵まれた初日。カヤック体験では子供達の笑い声が響き渡り、服が濡れるのもお構いなしに生懸命漕ぐ姿が微笑ましく、飯盒炊さんでは各自の役割に徹し中々の腕前を発揮！

キャンプファイヤーでは奇妙な躍りに子供達は爆笑！見ている親も釣られて爆笑！

夜も友達と居られたからワクワクしてみんな寝不足気味。でも、そんな朝から登山でエンジ



かったです。2日目は、屋外たんさくや、アスレチックをしました。キャンプでは、ふだんなかなか出来ないカヤックをしたり、みんなで盛り上がったキャンプファイヤーが、とても楽しかったです。またキャンプに行きたいです。



ンがかかり、皆元気に山で遊び、最後まで雨も降らず楽しい2日間でした！

球技大会



ドッジボール大会

羽津北小四年 西村 萌花

わたしは、ドッジボール大会にむけてみんなとドッジボールの練習をしました。わたしは、ドッジボールが苦手でした。でも、ドッジボールの練習をしたら、だんだん楽しくなってきました。みんなは、とても上手でした。

わたしは、投げるのが苦手でした。だから、遠くへ投げられませんでした。でも、外野にわたせるようになって



んばりました。

ドッジボール大会がいよいよやってきました。すぐきんちゃんうしました。一試合目は、負けてしまいました。相手は、すごく強かったです。二試合目は勝ちました。みんな、いい喜びました。来年もまた出たいです。あと、もっと練習して、もっと上手になりたいです。教えてもらったことを、意識しながらがんばっていきます。

ドッジボール大会

別名四丁目 森賀 明美

七月十五日、四日市ドームでドッジボール大会が開催されました。大会へ向け一週間の練習に取り組みました。

練習風景では、上級生が下級生や初心者へキャッチの仕方や投げ方を教えたり、初めての子は、上級生の子達に刺激を受けたり、日に日にチームワークが固まっていきました。

大会当日には、精一杯の頑張りをを見せてくれました。各チーム涙あり笑顔ありの熱戦が繰り広げられ、保護者や応援者の歓声と拍手に包まれて、皆が一体感を持てる盛大な大会となりました。負けて悔し涙を流したチーム。果敢に挑戦していく姿。チームで励まし合う姿。

大会を通じて一人一人の成長を感じました。素晴らしい大会をありがとうございました。



電車旅行

楽しかった電車旅行

羽津小六年 森 奏葉

十月十一日、早朝に駅に集まり、電車旅行が始まりました。

みんなが席につくと、おしゃべりやおかし交かん、ゲームなどをします。他の号車へも行ったりできます。席を回せるので、向かい合わせにして3人の友達とすわりました。

しばらくして、スペイン村に着きました。

最初は、スプラッシュモンセラーに乗りました。水についたボートにのり、坂から落ちるという乗り物です。坂が2つあって、スリル満点でした。一人だとかわいけど、電車旅行は友達と行けるので、こんなアトラクションも楽しいです。スプラッシュモンセラーが番の思い出です。

お昼は、ファーストフードを食べました。いろいろな種類があつて、全部食べたかったです。家族とご飯を食べる楽しさと、またちがつた楽しさがあります。

よいやすくてアトラクションなどにあまり乗れないという子も、パレードや、プリクラ、クレイニングゲームもあるので楽しめます。

帰りの電車は、青少協の方が、ゲームしてくれました。今年はピンゴでした。号車の中で三番以内にはいるとおかしがもらえるので、

とても盛り上がりました。

六年生でも、来年も行きたいと思える、とても楽しい電車旅行でした。



電車旅行に参加して

羽津第一 佐藤 あゆみ

今年の電車旅行は、志摩スペイン村でした。当日は雲つない快晴に恵まれ、早朝出発にもかかわらず子供達の笑顔はキラキラしていました。11月11日という事でポッキーのサプライズプレゼントがあり、大人もテンションが上がりました。

スペイン村では、初の試みである「パエリア作り」にも多くの方が参加していました。家族で参加した方からは「とても美味しかったー！参加して良かった。」との嬉しい声を聞くことができて、思わずこちらも笑顔になりました。

帰りの電車でもピンゴ大会が行われ、元氣いっぱい最後まで盛り上がりました。

きつと子供達にも忘れられない楽しい一日になったと思います。

研修部活動報告

研修部長 川合 京子

研修部は、KYT（危険予知訓練）AED講習会等の各種安全講習を開催し、青少協の行事や活動運営が安全安心に行われることを目的に活動してきました。

さらに、度重なる災害から命を守るための講習を開催し、私たち育成者だけでなく、子供、さらに地区が一体となって他人を思いやる助け合いの心を育む活動を行いました。

これからも様々な活動を企画し、羽津地区の「安全・安心」に寄与できるように、努力していきたいと思えます。年間ありがとうございました。引き続き皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

編集後記

各種の活動を通して、子供たちが真剣に、仲間と協力し合って取り組む姿、そして大はしゃぎしながらも何かを学び取るうとする姿を目の当たりにし、私たちも彼らから活力をいただきました。そのような羽津地区の子供たちの光り輝く様子を、皆様にも少しでもお届けしたく、今年度も青少協だよりを編集した次第です。今後も、子供たちが羽津地区で元氣いっぱい成長していくよう、地域の皆様のご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。年間ありがとうございました。

広報部 平野 貴之